

第23回研究科セミナー(共創インテリジェンス研究領域)

テーマ

「人間らしい言語処理モデルの開発」

Building machines that process and learn natural language like humans

講演者: 東京大学大学院 総合文化研究科

Graduate School of Arts and Sciences, The University of Tokyo

准教授 大関 洋平 氏

Associate professor, OSEKI Yohei

日時: 令和 6 年 12 月 4 日 (水) 15:30~17:00

場所: 知識科学研究棟 II 棟 4 階 コラボレーションルーム 1

講演要旨:

人間の言語能力・言語処理を計算機上で再現するモデルの開発は、認知科学・人工知能の究極的な目標であり、解釈性・頑健性・効率性など深層学習に基づく自然言語処理の諸問題を解決する工学的なポテンシャルも秘めている。

本発表では、人間らしい言語処理モデルを開発する研究分野である認知モデリングの概要と展望を紹介する。具体的には、記号・知識と深層学習を融合した言語モデル・構文解析器、認知・脳情報データで言語モデルを訓練・ファインチューニングするためのアルゴリズム、言語モデルの言語能力・言語処理を評価するためのベンチマークを概観する。

講演者略歴:

2018年 ニューヨーク大学言語学科にて博士号取得

同年 早稲田大学・理工学術院 助教

理化学研究所・革新知能統合研究センター 客員研究員(兼任)

2020年 東京大学・大学院総合文化研究科 講師

2021年 科学技術振興機構 さきがけ研究者(兼任)

2024年より現職

お問い合わせ先: 准教授 日高 昇平 (E-mail: shhidaka@jaist.ac.jp)

